



イベント
フォトギャラリー

わったー まちの話題

7月11日 社会を明るくする運動 メッセージ伝達式



町役場で内閣総理大臣および沖縄県知事からのメッセージ伝達式が行われました。「社会を明るくする運動」とは、非行や犯罪のない安全で安心な明るい地域社会を築くための全国的な運動です。

メッセージを受け取った崎原町長は「保護司の皆さまには、日ごろより更生保護にご尽力いただき感謝申し上げます」と述べました。

7月11日 西原クラブ、県大会で女子優勝！ 男子準優勝！



「第43回全日本バレーボール小学生大会沖縄県大会」において、見事優勝に輝いた西原クラブ女子と準優勝となった西原クラブ男子が崎原町長へ報告を行いました。あいさつで、キャプテンの嶺井珠心さんは「8月の全国大会では全国制覇を狙います」と意気込みを語りました。8月に女子は全国大会、男子は九州大会へそれぞれ派遣されます。



7月7日 3町村合同 中学生フォーラム



西原町、中城村、北中城村の教育委員会による合同の「中学生フォーラム」がさわふじ未来ホールで開催されました。

フォーラムでは3町村の中学校4校の生徒会メンバーが学校生活を充実させるため取り組んでいる活動内容を報告しました。

西原中学校では家庭学習提出率向上のため、全員提出したクラスにクローバーをはり、枚数を競う取り組みを紹介。西原東中学校では異学年交流のため、ドッジボールとフリスビーを混ぜた「ドッジビー」大会を開催し、行事を盛り上げたこと発表しました。

7月7日 「平和の詩」作者 平安名秋さん来訪



慰霊の日に沖縄全戦没者追悼式「平和の詩」の朗読を行った平安名秋さん（西原東中学校出身。私立つくば開成国際高等学校3年）が崎原町長を訪ねました。

平和メッセージの朗読について平安名さんは「大好きなおばあさんと平和の礎に行ったとき、おばあさんの涙を目のあたりにしたこと。高校1年生のときに難しい病気にかかったけど、支えてくれた周りの人たちのことを想って、メッセージを作成しました。本番はとても緊張したけど、貴重な経験ができて良かったです」と話していました。



激戦地だった西原を伝えるモノ

現在、西原町立図書館のエントランスホールにて、令和五年度平和企画展「激戦地だった西原」が開幕し、市民らから好評です。この企画展は、西原町の戦況を伝えるパネルを制作し、西原での戦況を、住民の証言を交えながら展示しています。また、町教育委員会が保管している、町内の戦跡から出土した戦争遺物も展示しています。今回は、この戦争遺物について少し紹介したいと思います。

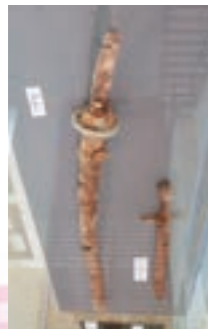
旧西原村役場（町指定文化財）に在る長からは、砲弾の葉きょうや釘爆弾、砲弾片等の武器関係や、水筒、名前が刻まれた飯ごう、野戦用と思われるコップ等日本兵の所持品関係の遺物等の他、壺屋焼の碗や、スリッパ、カキと呼ばれる、戦前まで沖縄各地で盛んに使用された碗等住民の食器も多く出土しており、これらの一部を展示しています。

上原の区画整理事業で、土地造成工事の際に発見された上原砲兵観測所壕からは調査で、出土したもののうち、軍靴、ベルトの金具、銃制食器、アンブルなどを展示しています。

棚原の区画整理事業の際に発見され、調査が行われた棚原白河在戦跡壕からは、葉瓶や灯明、体温計などを展示しています。

幸地の教会の建築工事の際に発見され

お問い合わせ 文化課 文化財係 ☎944-4998



八月一日は終戦記念日です。七年前の西原で何が起きたのか、沖縄戦でどのようなものが使用され、残されたのか、平和企画展に足を運び、見てみてはいかがでしょうか。
平和企画展「激戦地だった西原」首里を守る防衛ライン」
西原町立図書館エントランスホールにて九月三日まで開催中。
参考文献「西原町史」第五巻資料編四「西原の考古」／西原町教育委員会・資料にみる西原ビジュアル版「移りゆく西原の空のもとで」／西原町教育委員会

7月1日 にしはら物産展&さわりん誕生会



西原さわふじマルシェで、にしはら物産展とさわりん誕生会が開催されました。物産展では町内企業20社による自慢の町産品がずらりと並び、多くの客で賑わいました。

さわりん誕生会では、さわりにじゃんけん勝つとプレゼントが貰えるじゃんけん大会が行われました。子どもから大人まで大勢が参加し、大盛況の誕生会となりました。



7月6日 バasketボールワールドカップ 対戦国の料理が給食に



「FIBAバスケットボールワールドカップ2023」の沖縄県開催50日前を記念し、県内の学校給食にて沖縄グループステージで対戦する国の料理が提供されました。

町では西原町学校給食センターよりフィンランドにちなんだペルナラーティッコ（ポテトグラタン）、オーストラリアにちなんだオーストラリアサラダ、ドイツにちなんだアイントプフ（野菜スープ）が提供されました。

西原東小学校5年生の多良間空翔さんは「全部美味しかった！特にサラダが美味しかった」と話し、海外の食文化に触れ、給食を楽しんでいました。

7月1日・7日 県産品みんなで創る島の価値



7月の県産品奨励月間にともない、1日に西原町商工会（下地浩之会長）と西原町観光まちづくり協会（近藤哲司会長）、7日に県産品優先使用キャンペーン要請団が崎原町長と大城謙長へ、県・町産品優先使用の要請を行いました。

崎原町長は「県・町産品の優先使用を呼びかけ、地元産業を盛り上げたい」とあいさつしました。

6月18日 さわふじマルシェ スケボーコンテスト



西原さわふじマルシェで初の体験会&コンテストが開催されました。

体験会ではプロスケーターの謝花明徳

さんと山城正隆さんが講師として乗り方をレッスン。コンテストでは、空中への高いジャンプやアクロバットな技が繰り出され、会場から歓声が上がりました。

6月26日 西原東幼稚園児 資料展で平和を学ぶ



西原東幼稚園の園児が平和学習のため、町役場町民ギャラリーに訪れ平和資料展の見学を行いました。

資料展では、沖縄戦の海上戦についての資料や写真が展示

され、海上でも多くの犠牲者が出たことが取り上げられています。

浜田幸弘くんは「たくさんの方が死んだのはなんでだろう？人が死んだら嫌だ」と話しました。

資料展の見学後に園児らによる手作りの千羽鶴が贈られました。

6月26日 全日本琉球古武道優勝、 準優勝報告！



第6回全日本琉球古武道選手権大会において実践沖縄武道連盟琉成会沖縄総本部（興儀清斗館長）の渡嘉敷史さんが棒の部壮年男子有級で優勝、同一般

男子有級で翁長歩夢さんが準優勝し、町長へ報告を行いました。

渡嘉敷さんは「50代から健康のために始めたが優勝できて嬉しい。今後も頑張っていきたい」と話していました。

6月27日 西原東中学校 平和学習フィールドワーク



西原東中学校の1年生が町内の戦跡を巡る平和学習フィールドワークを行いました。

生徒らは九十六式15榴榴弾、小波津弾痕の残る石塀、旧西原村役場

壕、西原の塔を歩いて回り、戦争の悲惨について学びました。

西原の塔内で行われた平和集会では、「平和の詩」朗読者である平安名秋さんが作成したメッセージの読み上げが行われ、平和の尊さについて考える機会となりました。